

別記様式

会 議 録

会議の名称	平成 29 年度第 8 回 岩舟地域会議
開催日時	平成 29 年 11 月 22 日 19 時 00 分 開会 20 時 35 分 閉会
開催場所	岩舟総合支所 会議室棟 第 1 会議室
出席者氏名	海老沼圭子、斉藤栄吉、櫻井ナミ子、佐山耕基、寺内正市、 中田身和、真瀬孝、安藤芳雄、海老沼一利、高久厚子、田中正太郎、 五十畑賀章、瀬下敏明 以上 13 名
欠席者氏名	浅野勝、小倉久緒、相良香津子
事務局職員職氏名	岩舟地域づくり推進課長 岩崎充、係長 小松原雅人、主査 中田与志人 主任 鈴木さおり 以上 4 名
その他出席者等	消防総務課 主幹 本名義人 主査 寺内雅人
会議事項	(1) 栃木市消防団再編計画(案)について(意見聴取) (2) 平成 31 年度実施分地域予算提案事業について (3) その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0 名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◆事務局	1. 開 会 2. あいさつ 安藤会長によるあいさつ 3. 議 事
◆担当課	《栃木市消防団再編計画(案)について資料に基づく説明》
●委員	この計画案は、消防団員との協議の上、作成したのか。
◆担当課	検討部会を設置し、団長以下、各方面隊の副隊長以上に参加いただき作成した。
●委員	消防団員は自治会から代表で選出している。自治会に入らない方や自治会が無い区域があり、自治会に加入しないと消防団員になれない実情がある。自治会に加入しなくても消防団に入れるいい方法はないか。
◆担当課	自治会に加入していない方も団員になることは可能。
●委員	団員のサラリーマン化が進み、自営業の団員がいなくなると日中の消防活動に支障をきたすと思う。消防団員を雇用する事業所に働きかけ、団員が出勤しやすくなるようにしてほしい。また、市から事業所に働きかけ、協力事業所が増えるよう計画の中でお願いしたい。
●委員	栃木市の消防団員、分団の数、規模は、同規模の他市に比べてどうなのか。 岩舟方面隊第 3 分団第 3 部及び第 4 部が統合し、岩舟が統合したので、自分達も統合して欲しいという分団が出てきてしまうのでは。

◆担当課	近隣の状況と栃木市消防団の状況を比べると栃木市消防団の数よりも少ない所もあるが、実際、何人の消防団員が必要なのかという数字を出すのは難しい。現実には、同規模の市よりも多い。今回、岩舟地域の部の統合は、団員の確保が困難なためであるが、他の地域でも同様のところがあるので、統合要望の可能性はあると思うが、統合して人数が減り消防活動が可能かどうか、各方面隊や分団、部とよく相談して、再編・統合をしていきたいと思う。
●委員	最近、免許証をオートマ車限定で取得する人や、4 t 車が運転できない人がいる。消防車のオートマ車はあるのか。
◆担当課	現在、消防車の更新は、ほとんどオートマ車である。普通免許証については、道路交通法の改正で 3.5 t 未満の車両しか運転できないので、現有車両はほとんど運転できない。そのため、消防車製造業者が機能を落とさず、車体を軽くするなど、なるべく新しく入る団員が運転できる車両になるよう企業努力をしている状況であり、現在の課題でもある。
●会長	他に意見がなければ、次の地域会議で回答を検討する。
	<p>《議事の順番変更を説明》</p> <p>(3) その他</p>
◆担当課	<p>・栃木市消防団岩舟方面隊第 3 分団第 3 部及び第 4 部の統合について(情報提供)</p> <p>《岩舟方面隊第 3 分団第 3 部(小野寺中、下)と第 4 部(小野寺上)の統合について、担当課より資料に基づく説明》</p> <p>《消防総務課 退席》</p>
◆事務局	<p>(2) 平成 31 年度実施分地域予算提案事業について</p> <p>《まちづくり実働組織設立準備会に対し、地域予算提案の募集通知(案)について、資料に基づく説明》</p>
●委員	審査基準について、(案 1) の点数方式ではなく、(案 2) の○の数が多い方ということで十分だと思う。
●会長	審査基準について、(案 2) を採用し、その他は原案どおりでいいか。
●全委員	《了承》
	(3) その他
◆事務局	<p>・「市長へのアイデア直通便」に寄せられたご提案への回答書について(報告)</p> <p>《資料に基づく説明》</p>
◆事務局	<p>4. その他</p> <p>・岩舟のふるさと PR 事業について</p> <p>・岩舟の郷土歴史伝承事業について</p> <p>《経過報告》</p> <p>・岩舟地域自治会連合会 視察研修報告</p> <p>5. 閉 会</p>